

祝 辞

令和6年度南城市立玉城中学校の入学式にあたりお祝いの挨拶を申し上げます。

真新しい玉城中学校の制服姿も凛々しい新一年生の皆さん、入学おめでとうございます。

皆さんは今、希望に大きく胸を膨らませている事と思います。中学生生活は、多くの可能性が花開く時であります。学習や部活動に全力を尽くし、多くの友人をつくって悔いのない楽しい中学生生活を築き上げて下さい。

これから中学生としての三年間を充実したものにするために、皆さんに三つのことを伝えたいと思います。

一つ目は、「チャレンジする」ということです。教科の学習や部活動、学校行事、小学生や地域の方々との交流など、機会はたくさんあります。自分からできることを見つけ、積極的に取り組んでください。

二つ目は、「より深く学ぶ」ということです。中学校では、教科毎に先生が替わり、専門性の高い授業を受けることとなります。目標をもって学習に取り組み、先生や友達と、思いや考えを伝え合いながら、積極的により深く学んでください。

三つ目は、「様々な人と協働する」ということです。多くの人とかかわり、共に活動する中で、思いやりの心や感謝する心も育っていきます。多くの友達、先生方、地域の方々と共に学び、中学校生活を素晴らしいものにしてください。

人は誰でも、素晴らしい可能性を持っています。その隠れた能力が何なのか、先生方にも、保護者にも、あなた自身にも、誰にも未だ分かっていないこともあります。中学生生活は、自分の中に隠された素質や能力を発見するための探究の日々でもあります。

保護者の皆様、本日は誠にありがとうございます。子ども達は今が心身ともに一番の伸び盛りで人生の最も大切な時期であります。そして同時にこの時期は、発達心理学の青年前期にあたり、心の揺れ動く時期でもあります。そのため、子ども達の教育においては、これまで以上に学校と家庭の連携協力が必要になります。小さな事でも先生方と相談し、お子さんが身も心も健康で、学習や部活動等に集中出来るように支援して下さい。

有銘 真一郎校長先生はじめ、先生方、職員の皆さん、本日の入学式おめでとうございます。皆さんが迎えたこの瞳かがやく新入生達には、中学校生活に対する不安もあると思います。どうか、新入生の一人ひとりが一日も早く中学校生活に馴染んで本来の力を発揮できるよう、暖かく熱意あるご指導をお願い致します。

結びにあたり、新入生諸君の前途を祝し、南城市立玉城中学校の限りないご発展を祈念申し上げまして祝辞といたします。

令和6年4月9日
南城市長 古謝 景春